

平成29年3月9日発行

生徒会執行部 発行

### 今年度の

### まとめ②

### 【学年・学級】

## 今年度のまとめ①

### 【専門委員会】

#### 【保健委員会】

委員長 I

インフルエンザの流行前に実施しておきたかったので、急でしたが、12月から冬休みをはさんで2週間実施させて頂きました。僕が見る限り、皆さん、とても頑張ってくれていたと思います。さすがに、インフルエンザの猛攻に耐えることはできなかったものの、緩和できたと思います。ご協力ありがとうございました。

#### 【生活委員会】

委員長 M

今回の生徒会長杯で、みんなの名札着用の意識が高まったと思います。生徒会長杯の時だけ意識するのではなく、これからは名札全員着用も目指して頑張っていきたいと思います。

#### 【学習委員会】

委員長 Y

今回、生徒会長杯を実施することにより、少しでも早く2分前着席をしようという前向きな気持ちが出来たと思います。

#### 【給食委員会】

委員長 S

生徒会長杯の用意のとき、変更があつて大変だったけど、期間中は最初の目的の「早く準備をする」という意識を持つ「残飯を減らす」ということはできたと思います。

#### 【図書委員会】

委員長 Y

僕が生徒会長杯をしてよかったと思うことは、普段図書館に来ない人が、図書館に来てくれたことです。しかし、テスト期間中ということもあり、図書館に来る人が少なかつたのが残念でした。

#### 【福祉委員会】

委員長 S

半年間ありがとうございました。僕は神経質なところがあり、みんなの前に立つだけでも緊張していました。でも、委員の皆さんが試行錯誤しながら取り組んでくれたので、僕も自信が持てました。来年は新入生も入ってきます。次の委員長には3年生という自覚を持ってやってほしいです。

生徒会長杯がありました委員長たちの思いはみな、「普段できていないことをこの生徒会長杯を通してできるように頑張ってほしい」ということでした。みなさん生徒会長杯でできたことは続けられていますか？もともとできていた人もそうでない人も、今回の生徒会長杯でやったことを続けられるようにしましょう。(N)

平成29年3月9日発行

生徒会執行部 発行

### 今年度の

### まとめ②

### 【学年・学級】

#### 三年A組

T

この一年間で一番印象に残ったことは運動会と文化祭です。運動会ではクラスで協力できるようなったし他学年との交流も深めることができたと思います。文化祭では結果はあまりよくありませんでしたが、クラスで団結し、良い歌が歌えたと思います。三Aで室長を務めることができて良かったです。

#### 三年B組

N

三年B組ははじめ、あまり話さないクラスだと思っていましたが、皆さんの行事をしていくうちに、お互いが協力しあい、切磋琢磨できるとてもいいクラスになったと思います。一番心に残っているのは文化祭です。練習のたびに意見がすれ違い、うまくいかないことが何度かあったけど、本番はみんなが団結することができました。とてもいい経験でした。

#### 三年C組

T

僕のクラスが後期で一番成長したと思うのは文化祭です。三Cは自由曲で優秀賞、課題曲で最優秀賞をとりました。しかし、練習が始まったばかりの時は、H先生に「このクラスには賞は無理」と言われていました。でもそこからの担任の先生がC Dを一人一枚焼いて下さったり、僕が休憩をすべて練習にしても、みんな積極的に参加してくれたり、クラス全員の努力でとれた賞だと思います。その賞や過程を通じて一年で一番、三Cや一人一人が成長できたと思います。

#### 三年D組

M

三年生になってからのこの一年間は最高学年ということでも、楽しく、大変でした。修学旅行、運動会、文化祭とクラス一丸となって多くの行事に取り組んできました。その中でも文化祭、運動会では、クラスが本場に一体となったと思います。運動会では前室長のT君を中心に練習から取り組み、本番でも楽しく、納得した結果になって、室長とはこういうものかと思ひ、文化祭でも一人の力だけでなく、クラスの全員の心がひとつになれて、とてもいい経験になりました。

#### 二年A組

N

後期二年生の学年長をして感じたことがいくつかあります。まず、前に立って学年をまとめることの難しさです。今までは違う形で半年間、貴重な体験をすることができました。断片的に見れば、この学年は一つの事に努力をする、頑張る人が一年の時に比べて増えたと思います。しかし、一人一人に焦点を当てると、課題を提出しないなど、そもそも基本の事ができなくなっています。またスイッチが入っていない人もいます。この一年で見つかった課題を一つでも多く改善できるように個人でもクラス、学年としても成長して、三年生として頑張りたいと思います。

#### 二年B組

H

僕が、二Bの室長を半年間うけもって感じたことは、「クラスとの繋がり」です。それが一番感じられた場面は文化祭です。僕が室長として、クラスを仕切っていた時に、パトリックやそうでない人達が、「声を出そう!」とか、「指揮者見て!」と声掛けをしていて、クラスが団結した瞬間だなあと感じました。また、普段の生活でも、いつもはダラッとしている部分もあるけど、クラスの一部の人達が「静かにしよう!」と声掛けをして、団結してとても良いなと感じました。僕が、中学校生活で初めて室長を経験して、とてもまとめることが難しく、辛かったです。けれど、クラスの一体感や団結力が感じられてとても幸せでした。

#### 二年C組

K

二Cはクラス全体の中が良く、協力し合っていたので、文化祭などでも、僕の代わりに何か言ってくれる人がいて、とてもありがたかったです。また、学級会では浮上したクラスの問題に対してみんなで対策を考えることができました。そのため、二分前着席もほぼ全員が毎日できるようになり、みんながお互いに二分前着席の呼びかけをしあえるようになりました。だから、最後の学級会ではクラスの問題があまりありませんでした。そのおかげで司会の進行がとてもやりやすかったです。二年生で得たものを三年生にも生かしたいです。

#### 二年D組

O

僕が、二Dの室長になって、いろいろなことがありました。大きなことと言えば、文化祭、頑張る人と頑張らない人の温度差がかなり激しいです。日常でも、ここは動物園であるかという声、悪いこともたくさんありました。もしかすると、悪いことの方が多かもしれないです。しかし、良いことも沢山残っています。前述した文化祭では、見事、課題曲で最優秀賞を獲得しました。それは指揮者・伴奏者を中心とした人たちが、最後の最後まで根気強くクラスを一つにした結果だと思っています。掃除に関しても前期よりは意欲的に取り組めたのではないかと思います。まだまだ100%ではないですが、20%、30%でもこれから、人生をかけて100%に近づけたらと思います。年間なんてあつという間です。三年生になると、修学旅行など楽しいことも増えますが、入試という難関が待ち受けています。一日、一日を大切に過ごしましょう。僕は、本当にこのクラスで良かったと思います。一年間で学んだこと、経験したことを少しでもこれから応用できれば、この一年間、半年に意義が出来ます。この一年間が良かったのか、悪かったのかは、あなた次第です。

#### 一年A組

K

僕がこの一年間、このクラスで過ごしてきたことは、一人一人がいろんな個性を持っているということです。男子も女子も関係なく仲良しで、それが運動会や文化祭での協力につながったと思います。また、その個性を生かして様々な意見を出し合い、工夫することもあつたけれど、最終的にはやり遂げられました。勝負事にはいつも燃える、一年A組。室長として、自慢のできるクラスだったと思います。

## 一年B組 H

この一年を振り返ると様々なことがあったと思います。宿泊研修、運動会、文化祭のような大きな行事を通して、一生懸命に取り組みようとする人や、なかなか協力しないう人もいました。しかし、そのたびにみんなが声をかけあって、本当の「団結力」というのが生れたのではないかと思えます。全員の心が一つにまとまる瞬間を大事にして、行事以外のところでも、二年生でも、クラスが別々になっても二年生でも生かしていきたいです。この一年B組で過ごした佳里子先生や三十五人での思い出はとて素晴らしいものになりました。

B組、永久不滅！

## 一年C組 Y

最初は、互いのコミュニケーションが上手くとれず、あまりまとまったクラスとは言えなかったC組。しかし、宿泊研修や運動会、文化祭などの行事を通して、仲間を思いあつて、積極的に話しかけたり、アドバイスをしたりすることができるようになった。また、行事などで学んだことを生かし、学級会では、自分から発言する人が増えたり、授業でも、進んで気づいたことを話し合ったりして意欲的に取り組みることができていたと思う。クラスが解散しても、個々の得意分野を積極的に伸ばしていけるようになるろう！

## 一年D組 H

今年を振り返って、一年Dの成長した部分はたくさんある。主に文化祭を通じて、協力したり自主的に行動したりする場面が増えた。しかし、毎日の授業を見ると、だいたい同じ人が発表を行い、反応することが多い。クラス単位でみてきているが、一人に基準を落とすことができない場合が多いのだ。大勢だからできる、ではなく、日常生活の特に一人の場面で成長した部分が発揮できることが一番良いと思う。残り少ない期間も、頑張っていこう。



# 今年度のまとめ③

## 【執行部】

### 【後期を振り返って】

生徒会会長 N

僕は後期を振り返って、大変な半年でした。しかし、いい半年でもありました。後期が始まると、すぐに文化祭があつて、準備やあいさつなど、忙しくも、文化祭に深く関わることができたし、全校の前であいさつも何回もしました。緊張しつつ、こんな機会減多にないと思うので、とてもいい経験でした。

学校としては、最近では生徒会長杯もあり、二分前着席や名札着用など基本的なことをもう一度確認して、各クラスしっかりと取り組んでいたと思います。でも、また公共交通機関でのマナーに対する指摘が残っているのです。そこがよくなれば、周りの方々からのイメージも良くなると思います。学校内だけでなく、学校外でもしっかりとマナーを守るようにしましょう。まだ執行部は半年間任期があるので、これからも学校の現状を考えながら、しっかりと生徒会運営を行っていきます。よろしくお願ひします。

### 【雑草のように生きる】

生徒会副会長 S

始めに、朝ボラ活動、文化祭等にご協力いただいた先生方、生徒の皆さんにお礼を申し上げます。これからも様々な活動を継続してまいりますので、お力添えよろしくお願ひします。

私たちは、それぞれの個性を学校の中でどう生かすかを探り、活動してきました。そんな中、月間 Piece の部活紹介である部活を取材したとき、個性を出し、輝く部員の姿に感銘を受けました。

私には、この数か月で学んだことがあります。それは、雑草のように生きることです。周りの意見に耳を傾け、どんどん養分を吸収し、自分の案を充実させます。どんな雨風にさらされてもめげずに成長します。これからも全力でこの職を務めさせていただきます。

### 【無題】

生徒会副会長 Y

執行部に入って、約六か月が過ぎた。執行部の任期は一年。つまり半分が過ぎたということになる。自分は、この半年間を振り返り、得た物、そして成長したことは何なのかを考えた。

それは、自分の言動についての責任が常にあるということ。執行部の仕事、日常生活の態度すべてにおいて、自分でも自覚がないと思うことや、責任を果たせているのかということもあつた。でも自分は周りの先生や執行部のみんな、そしてクラスの人達に手を差し伸べてもらったり、時には厳しくしてもらって支えて頂いたおかげで今日まで副会長を務めることができたと思う。リーダーと言っても一人では何もできないし、何の力もない。信頼されてこそその力を発揮できる。自分は今、折り返し地点に立っている。完璧なリーダーになることができないと思う。でも限りなくそれに近い形になることはできると思う。半年後の自分の「終わり方」を考えたい。

### 【裏方の仕事をしてみて】

執行委員 D

九月中旬から生徒会執行部の一員となり、生徒総会や文化祭の運営の仕事をして一番思ったのは、「裏ではこんなに人が動いていたんだ！」ということ。合唱の指導をくださった先生、自由研究や弁論を発表された方、茶道部、科学部、琴の演奏などの裏で準備をしてくださったスタッフの方々や二年生のボランティアなど、たくさんの方があり、成功で終わることができました。

また、スローガン決定や文化祭メッセージの時は事前に、先生方や執行部が毎日話し合つて決める必要がありました。私はその場に参加させてもらい、本当に貴重な経験をさせてもらっています。それなりの苦労はあるものの執行部に入ることができて良かったと感じます。まだまだ未熟で話し合いが上手にいかず大変な時もありますが、来年度後期まで責任もつて、しっかりと仕事を頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

### 【半年間を振り返って】

執行委員 K

私が執行部に入り、半年が過ぎました。振り返ると、とても貴重な経験ができたなと思います。朝のあいさつ運動、生徒総会、生徒委員会、スローガン決めなど執行部に入らないとできない仕事もたくさん経験させていただき、やりとげることができました。どの仕事も、大変なことはあつたけど、とてもやりがいを感じました。また、仕事や執行部会を通して、学校のことについてよく考えるようになり、自分の意見もしっかり持てるようになりました。自分自身も成長することができたので、体験できて良かったと思います。私は、いろいろな人に助けて頂いて、とても感謝しています。お世話になった方々、ありがとうございます。そして、また半年間、執行部として頑張っていこうと思います。

### 【二年間の折り返し】

執行委員 S

僕が執行部員になり、すでに半年が過ぎようとしています。学校の運営に関わつてみたいと思つて選挙に出ました。まずはじめの仕事は朝の挨拶運動とスローガンを決めることでした。毎日話し合いをしてもなかなか決まらず、休みの日に学校で話し合いの続きをすることもありました。僕は内心、本当に大丈夫か不安になったこともありました。でも、今はこの仲間とならやっているとあります。何事にも初めてで皆や先生方に迷惑をかけてしまったこともありますが、この仕事では学べるものが多かったです。あと半年、気を引き締めていきたいです。新学期も皆さん一緒に頑張っていきたいと思います。

### 【永劫回帰】

執行委員 I

執行部入つてから半年がたちました。僕はこの半年でタイトルにもある「永劫回帰」一瞬一瞬を大切に生きるという言葉の意味が少しわかった気がします。執行部が学校行事を行うに当たり、それまでの準備や話し合いをしています。裏方の仕事をすることにより自分の知らないところで動いてくれている人達が存在しているということが意識できるようになりました。しかし、もしも自分が執行部に入っていないならば、直接その事を実感することができなかったと思います。これは僕が立候補すると決めていないと感じられなかったことです。このように日々の一瞬一瞬に大切な瞬間があり、それを見つければ実行するのは自分だということが分かりました。まだまだできないこと、失敗も多いですが、あと半年間一瞬を大切に積み重ねていけたらと思います。